

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度 下関北九州道路に関する調査検討業務
業 務 概 要	道路予備修正設計 海上部橋梁概略検討 整備効果等の検討 整備手法の検討
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森戸 義貴 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 5年 7月31日
契 約 業 者 名	(株) 総合技術コンサルタント
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区冷泉町4-17
契 約 金 額	34,958,000円 (税込み)
予 定 価 格	34,958,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 8月 1日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 2月29日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度 下関北九州道路に関する調査検討業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区冷泉町4-17
会社名：株式会社 総合技術コンサルタント 九州支店
電 話：092-409-7270
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、下関北九州道路の都市計画・環境アセスメントを進めるため、必要な調査、検討等を行うものである。

2) 業務の内容

1. 計画準備

2. 都市計画・環境アセスメントを進めるための調査・検討等

- (1) 道路予備修正設計
- (2) 海上部橋梁概略検討
- (3) 整備効果等の検討
- (4) 整備手法の検討

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を35者が入手（ダウンロード）し、5者から参加表明書が提出され、5者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「コスト低減を図るための海上部の施工計画立案にあたっての留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、行程表、その他」の「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び特定テーマの「コスト低減を図るための海上部の施工計画立案にあたっての留意点」に対する技術提案について提案内容に説得力があり、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

道路部 道路計画第一課長